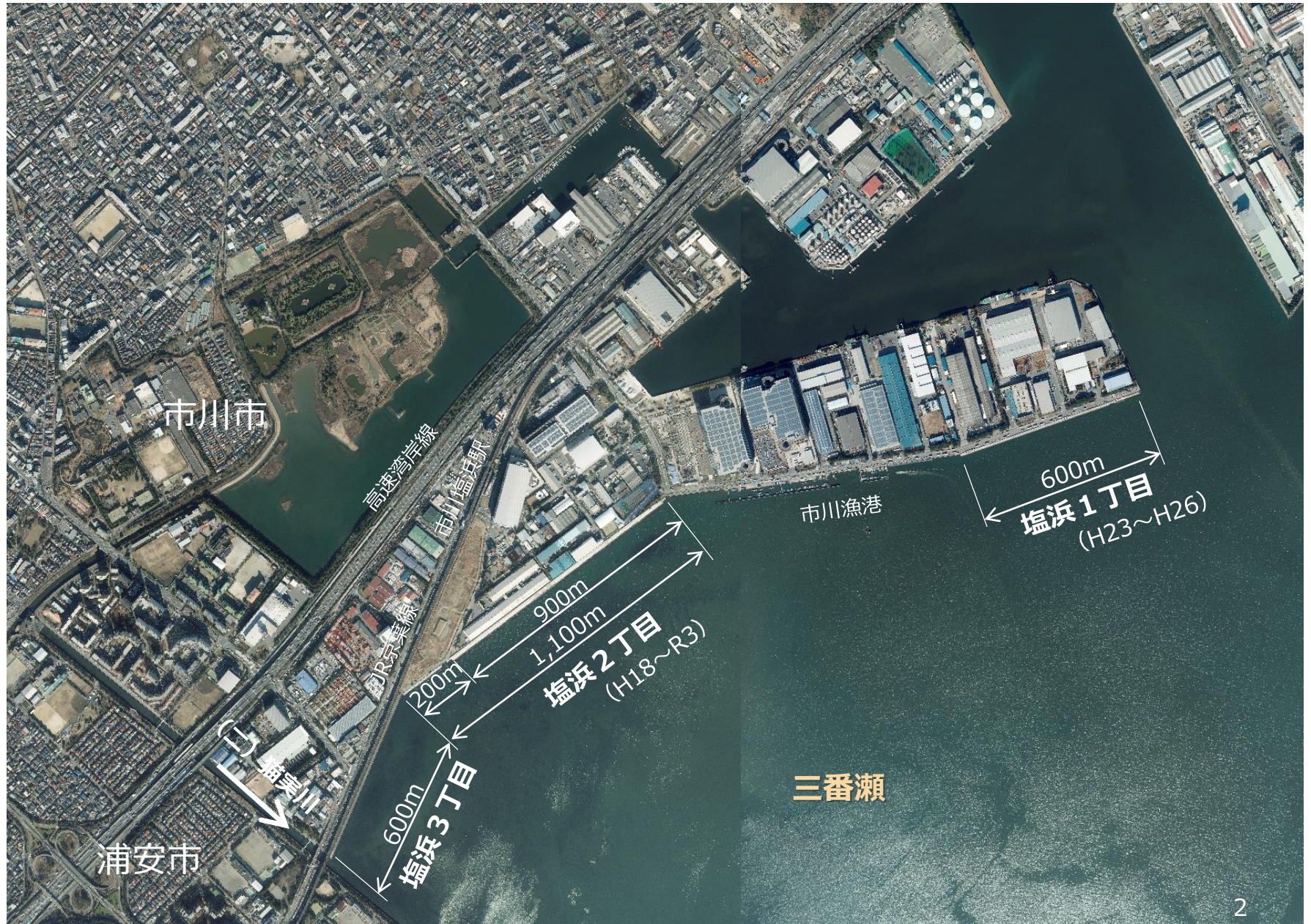


市川海岸の事業概要について

令和4年6月



1. 位置図



2. 三番瀬再生計画に係る取り組み

○平成16年

三番瀬再生計画案の策定（円卓会議）

…東京湾最奥部にある三番瀬の貴重な自然を再生する基本計画を作ることを目的とした住民参加による円卓会議。平成16年～平成22年まで実施。

○平成17年～22年 市川海岸塩浜地区護岸検討委員会

塩浜2丁目（900m区間）の護岸構造・配置計画・環境調査（護岸施工に伴う影響把握）・工事施工計画・モニタリング調査を具体的に検討。（一部、塩浜3丁目についても環境モニタリング調査を実施）

平成19年 千葉県三番瀬再生計画（事業計画）の策定：

H18～22年度整備目標：L=約900m（塩浜2丁目）

○平成23年～24年 市川海岸塩浜地区護岸整備委員会

平成23年 千葉県三番瀬再生計画（新事業計画）の策定：

H23～25年度整備目標：L=約900m（塩浜2丁目）、L=約600m（塩浜1丁目）

○平成25年～ 市川海岸塩浜地区護岸整備懇談会

平成26年 千葉県三番瀬再生計画（第3次事業計画）の策定：

H26～28年度整備目標：L=約200m（塩浜2丁目）

「三番瀬再生計画」を踏まえた事業の推進を図るため、塩浜2丁目（900m区間、200m区間）、塩浜1丁目（600m区間）の護岸構造・配置計画・環境調査（護岸施工に伴う影響把握）・工事施工計画について、助言を得る。

2. 三番瀬再生計画に係る取り組み

○平成29年度以降の事業の方向性

三番瀬再生計画の第3次事業計画終了時（平成28年度）には、計画を策定してから10年が経過することも踏まえ、三番瀬に特化した取組に一定の目処をつけ、平成29年度以降は三番瀬再生計画基本計画の理念と目標を維持していくものの、以降は県がそれぞれの分野で行う施策の中で対応することとされた。

なお、「平成29年度三番瀬に係る事業票」（平成29年 第1回「三番瀬ミーティング」：平成29年11月18日）では、平成29年度以降の方向性として以下のように示されている。

<https://www.pref.chiba.lg.jp/kansei/sanbanze/meeting/meetingkekka20171118.html>

第3次事業計画における節番号	第3次事業計画における事業名 (担当課)	平成29年度以降の方向性 (第3次事業計画評価に記載した今後の方向性)
第5節 海と陸との連続性・護岸	1 市川市塩浜護岸改修事業 (県土整備部河川整備課)	• <u>引き続き、護岸整備懇談会の意見を踏まえ、背後地のまちづくり計画、海と陸との自然な連続性に配慮しつつ、地域住民の利用や生態系に配慮した護岸改修を行います。</u>

3. 三番瀬再生計画案 (イメージプラン)

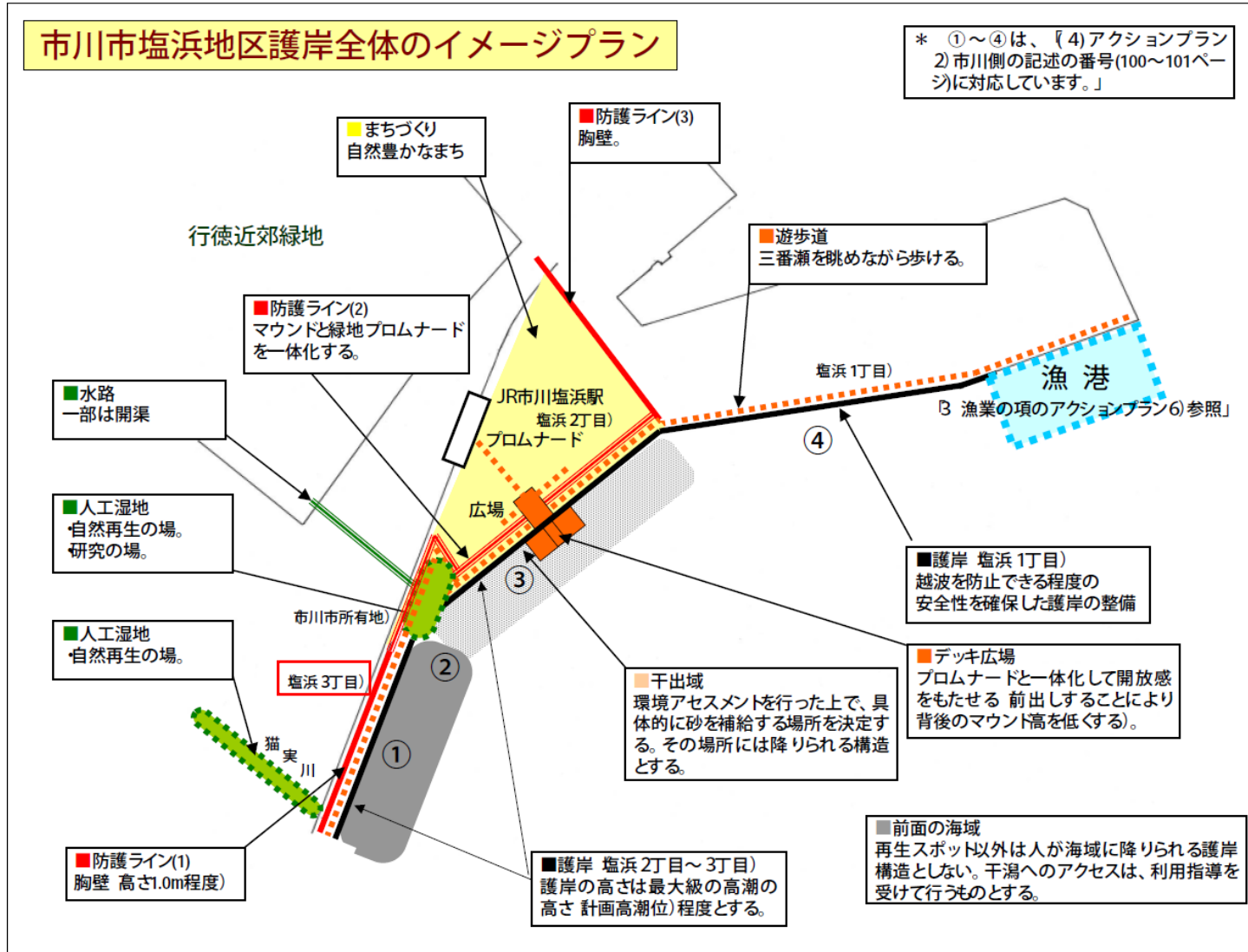


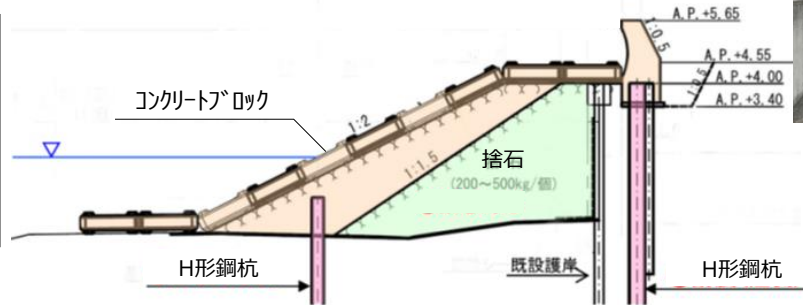
図2-5-14 市川市塩浜地区護岸全体のイメージプラン

4. 塩浜地区の護岸整備の概要

○護岸構造と順応的管理の目標

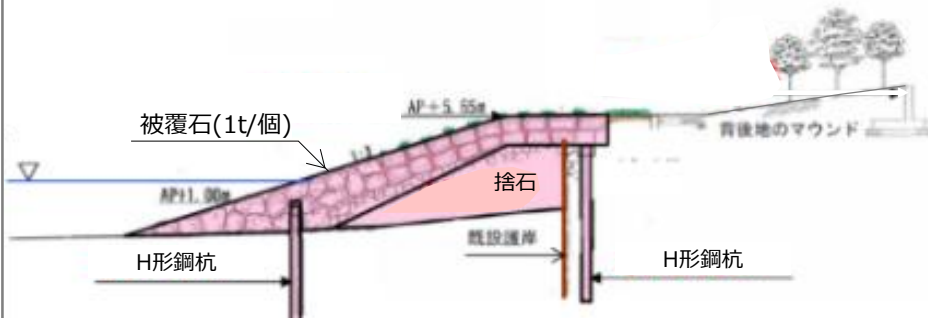
塩浜1丁目

- 防護**・・・早急な安全の確保
- 環境**・・・改修により一時的に消滅する護岸部潮間帯の生物群集が再定着すること、及び改修工事が周辺生態系の基盤を構成する地形や底質に極力影響を及ぼさないこと
- 利用**・・・護岸から三番瀬を眺望する親水性の確保



塩浜2丁目

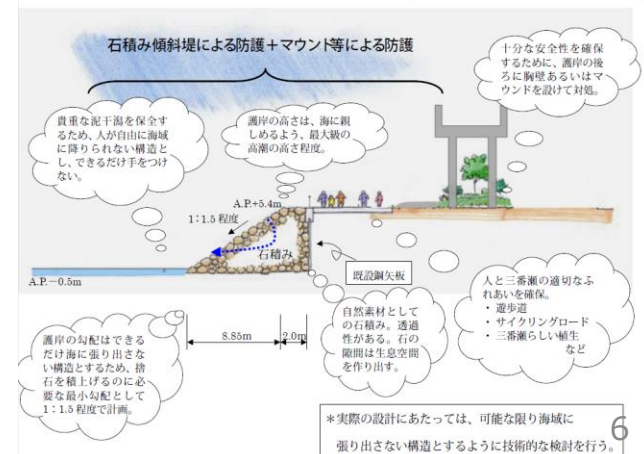
- 防護**・・・背後地の安全の確保
- 環境**・・・周辺生態系の保全
- 利用**・・・三番瀬の海岸として好ましい景観人々と三番瀬の触れ合いの確保



塩浜3丁目



(このイメージは代表断面である。)



*実際の設計にあたっては、可能な限り海域に張り出さない構造とするように技術的な検討を行う。